

(お知らせメモ)

柏崎刈羽原子力発電所 6号機の炉内点検状況について

平成 19 年 11 月 27 日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

当所 6 号機において引き抜けなかった制御棒 2 本 ([11 月 23 日](#)、[11 月 25 日](#)お知らせ済み) については、本日午後 3 時まで、今回の事象を踏まえて定めた手順*により、通常の引き抜き操作(電動)を行った後、スクラム時と同様の水圧をかけて全挿入を行い、再度、通常の引き抜き操作を実施したことにより引き抜くことができました。

燃料の取り出し作業および当該制御棒 2 本以外の制御棒引き抜き作業は、11 月 26 日午前中に終了しております。

今後、当該制御棒 2 本が引き抜けなかった原因について調査します。

なお、当所 7 号機においても同様の事象が発生しておりますが、同様の手順で引き抜き操作を実施しており、その後の調査の結果、原因については、一時的に制御棒駆動機構内の摩擦抵抗が増大したことにより発生した一過性のものと推定しています(平成 19 年 11 月 22 日お知らせ済み)。

以 上

* : 今回の事象を踏まえて定めた手順

当該制御棒は、通常の引き抜き・挿入操作は「電動」により行い、緊急挿入(スクラム動作)は「水圧」により行う仕組みとなっているが、制御棒を駆動させる機械の構造上想定される不具合について、あらかじめ復旧するための手順を定めている。